

## 第219回 上級 原価計算 ①

**問題1****問1**

実際消費賃率

鍛造部門 [ ④ 2,860 ] 円／時間 加工部門 [ ④ 2,680 ] 円／時間

**問2**

予定配賦率

鍛造部門 [ ④ 3,800 ] 円／時間 加工部門 [ ④ 2,800 ] 円／時間

**問3**

原価計算表

(単位：円)

	No. 1	No. 2	No. 2-2	No. 3	No. 3-2	No. 4
前月繰越	2,985,200	—	—	—	—	—
直接材料費	—	1,468,800	1,836,000	1,792,800	129,600	1,425,600
直接労務費						
鍛造部門	—	400,400	543,400	514,800	42,900	371,800
加工部門	428,800	281,400	442,200	388,600	26,800	—
製造間接費						
鍛造部門	—	532,000	722,000	684,000	57,000	494,000
加工部門	448,000	294,000	462,000	406,000	28,000	—
小計	3,862,000	2,976,600	4,005,600	3,786,200	284,300	2,291,400
仕損品	—	② △668,000	—	—	—	—
正常仕損費	—	△1,154,300	1,154,300	② 284,300	△284,300	—
異常仕損費	—	② △1,154,300	—	—	—	—
合計	3,862,000	0	5,159,900	4,070,500	0	2,291,400

マイナスの場合は数字の前に△を付すこと。

完成品原価 [ ⑤ 13,092,400 ] 円 月末仕掛品原価 [ ⑤ 2,291,400 ] 円

**問4**

( ③ 部門個別費 ) ( ③ 部門共通費 )

## 第219回 上級 原価計算②

### 問5

補助部門費配賦後の金額

鍛造部門〔⑤ 2,509,900〕円 加工部門〔⑤ 1,734,400〕円

### 問6

鍛造部門

予算差異〔③ 74,100〕円 操業度差異〔③ △95,000〕円

加工部門

予算差異〔③ △54,400〕円 操業度差異〔③ △42,000〕円

### 問題2

#### 問1

購入原価・材料A〔④ 1,240,300〕円 購入原価・材料B〔④ 834,400〕円

材料副費配賦差異〔④ 10,800〕円

#### 問2

購入原価・材料A〔④ 1,173,940〕円 購入原価・材料B〔④ 787,360〕円

#### 問3

間接経費に属する項目として処理するか、材料費に配賦する。

⑤

### 問題3

意味

生産設備を一定とした場合におけるその利用度 ③

種類

理	論	的	生	産	能	力
---	---	---	---	---	---	---

実	際	的	生	産	能	力
---	---	---	---	---	---	---

平	均	操	業	度
---	---	---	---	---

期	待	実	際	操	業	度
---	---	---	---	---	---	---

各③

○数字は予想配点

## 第219回 上級 管理会計 ①

### 問題1

#### 問1

予防コスト	[ ④ ]	28,800,000	] 円
評価コスト	[ ④ ]	11,000,000	] 円
内部失敗コスト	[ ④ ]	57,200,000	] 円
外部失敗コスト	[ ④ ]	111,000,000	] 円
品質原価合計	[ ]	208,000,000	] 円

#### 問2

##### 第1案

予防コスト	[ ④ ]	36,720,000	] 円
評価コスト	[ ]	11,000,000	] 円
内部失敗コスト	[ ④ ]	50,080,000	] 円
外部失敗コスト	[ ④ ]	82,200,000	] 円
品質原価合計	[ ]	180,000,000	] 円

##### 第2案

予防コスト	[ ]	28,800,000	] 円
評価コスト	[ ④ ]	13,200,000	] 円
内部失敗コスト	[ ④ ]	45,760,000	] 円
外部失敗コスト	[ ④ ]	87,900,000	] 円
品質原価合計	[ ]	175,660,000	] 円

( 第1案 + 第2案 ) \* の方が品質原価合計が [ 4,340,000 ] 円低いので有利な案である。

\*どちらかの案を○で囲むこと。

両方正解で⑩

## 第219回 上級 管理会計 ②

### 問題2

#### 問1

製品X [ ⑤ 300 ] 個 製品Y [ 400 ] 個 貢献利益合計 [ ⑤ 310,000 ] 円

#### 問2

製品X [ 100 ] 個 製品Y [ ⑤ 600 ] 個 貢献利益合計 [ ⑤ 270,000 ] 円

#### 問3

製品X [ ⑤ 400 ] 個 製品Y [ 200 ] 個 貢献利益合計 [ ⑤ 240,000 ] 円

### 問題3

- (1) ア ( ⑤ 許容原価 ) イ ( ⑤ 成行原価 )
- (2) ウ ( ⑤ システムコスト )
- (3) エ ( ⑤ トレード・オフ )

○数字は予想配点